

# 地方小委員会の概要と意見

- |      |                               |    |
|------|-------------------------------|----|
| (1)  | 北海道地方小委員会                     | 1  |
|      | ・一般国道39号（北海道横断自動車道網走線）端野高野道路  |    |
|      | ・一般国道44号（北海道横断自動車道根室線）尾幌糸魚沢道路 |    |
| (2)  | 東北・北陸地方合同小委員会                 | 2  |
|      | ・一般国道113号（新潟山形南部連絡道路）小国道路     |    |
| (3)  | 関東地方小委員会                      | 3  |
|      | ・一般国道6号 東海拡幅                  |    |
|      | ・一般国道4号 矢板大田原バイパス             |    |
| (4)  | 北陸地方小委員会                      | 4  |
|      | ・一般国道116号（新潟東西道路）新潟西道路        |    |
|      | ・一般国道253号（上越魚沼地域振興快速道路）十日町道路  |    |
|      | ・一般国道8号（高岡環状道路）六家立体           |    |
|      | ・一般国道8号 松任拡幅                  |    |
| (5)  | 中部地方小委員会                      | 5  |
|      | ・一般国道474号（三遠南信自動車道）水窪佐久間道路    |    |
|      | ・一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）紀宝熊野道路     |    |
| (6)  | 近畿地方小委員会                      | 6  |
|      | ・一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）新宮道路       |    |
|      | ・一般国道24号 城陽井手木津川バイパス          |    |
| (7)  | 中国地方小委員会                      | 7  |
|      | ・一般国道188号 藤生長野バイパス            |    |
| (8)  | 四国地方小委員会                      | 8  |
|      | ・一般国道56号（四国横断自動車道）大方四万十道路     |    |
|      | ・一般国道55号（阿南安芸自動車道）海部野根道路      |    |
| (9)  | 九州地方小委員会                      | 9  |
|      | ・一般国道220号（東九州自動車道）油津・夏井道路     |    |
|      | ・一般国道201号 八木山バイパス             |    |
|      | ・一般国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路       |    |
| (10) | 沖縄地方小委員会                      | 10 |
|      | ・一般国道58号（沖縄西海岸道路）浦添北道路Ⅱ期線     |    |

# 北海道地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月8日（金）10:00～11:00

## □場所

TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 マーガレット

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
かたいし あつみ 片石 温美	中央大学研究開発機構 准教授（客員）	
かとう ゆきこ 加藤 由紀子	北海商科大学 教授	○
しまもと かずあき 島本 和明	日本医療大学 総長	○
すがい たかこ 菅井 貴子	気象防災キャスター	○
たかはし きよし 高橋 清	北見工業大学 教授	
【委員長】 たむら とおる 田村 亨	北海商科大学 教授	○
ながた まさき 永田 正記	(一社)北海道商工会議所連合会 副会頭	○
ひらおか よしゆき 平岡 祥孝	札幌大谷大学 教授	○
やまざき みきね 山崎 幹根	北海道大学大学院 教授	

（敬称略、五十音順）

## □対象事業

- ・一般国道39号（北海道横断自動車道網走線）端野高野道路
- ・一般国道44号（北海道横断自動車道根室線）尾幌系魚沢道路

## □議事概要（各委員からの意見）

【一般国道39号（北海道横断自動車道網走線）端野高野道路】

- ・計画段階評価での議論が反映されており、新規事業化が妥当。
- ・女満別空港と北見市のミッシングリンクが解消し観光面等で大きな効果が期待される。冬季路面に不慣れな旅行者にとって高規格ネットワークは非常に重要。当該区間だけでなく、根室方面や網走方面への早期整備が重要。
- ・医療の観点でも重要な路線であり、根室や網走の未整備区間においてもスピード感を持って取り組んでもらいたい。

【一般国道44号（北海道横断自動車道根室線）尾幌系魚沢道路】

- ・計画段階評価での議論が反映されており、新規事業化が妥当。
- ・釧路空港のLCC就航により外国人観光客やレンタカー利用が増加しており、冬季路面に不慣れな旅行者にとって高規格ネットワークは非常に重要。当該区間だけでなく、根室方面や網走方面への早期整備が重要。
- ・医療の観点でも重要な路線であり、根室や網走の未整備区間においてもスピード感を持って取り組んでもらいたい。
- ・防災機能の面でも、根室までの早期整備が重要。

## □結論

一般国道39号（北海道横断自動車道網走線）端野高野道路  
一般国道44号（北海道横断自動車道根室線）尾幌系魚沢道路  
の新規事業化については妥当である。

# 東北・北陸地方合同小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月8日（金）10:00～10:50

## □場所

東北会場：東北地方整備局 13階 水災害予報センター

北陸会場：北陸地方整備局 4階 共用会議室

## □委員名簿

地方	氏名	所属・役職	出席
東北	小野澤 章子	岩手大学 人文社会科学部 准教授	○
	菊池 輝	東北工業大学 大学院工学研究科 教授	○
	小林 正明	(一社)東北経済連合会 専務理事	
	高樋 忍	(公社)青森観光コンベンション協会 理事	○
	温井 亨	東北公益文科大学 教授	○
	【委員長】 浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授	○
	宮原 育子	宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 教授	
	吉田 樹	福島大学 経済経営学類 准教授	
北陸	秋月 有紀	富山大学 人間発達科学部 教授	○
	佐伯 竜彦	新潟大学 工学部 教授	
	【委員長】 佐野 可寸志	長岡技術科学大学 大学院 教授	○
	鷲見 英司	新潟大学 経済学部 准教授	○
	中山 晶一郎	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 教授	○
	馬場先 恵子	金沢学院大学 文学部 教授	○
	丸山 結香	(有)MAXZEN PerformanceConsultants 代表取締役	○
	山下 義順	北陸経済連合会 専務理事	

(敬称略、五十音順)

## □対象事業

- 一般国道113号（新潟山形南部連絡道路） 小国道路

## □議事概要（各委員からの意見）

【一般国道113号（新潟山形南部連絡道路） 小国道路】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- 防災機能評価の結果については、見せ方を工夫するなど、今後、検討していただきたい。
- 日常生活（通勤・通学）に関する整理を行う事で、小国道路の整備の必要性・説得力が向上すると思われる。
- 設計速度80km/hを担保するために、追い越し車線（付加車線）などの設置についても、今後、検討していただきたい。
- 救急搬送に関する効果はあると思われるので、今後、その効果の発信に努めていただきたい。

## □結論

一般国道113号（新潟山形南部連絡道路） 小国道路  
の新規事業化については妥当である。

# 関東地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月12日（火）13:00～15:00

## □場所

九段第3合同庁舎 15階 会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
大下 茂 (おおしも しげる)	帝京大学経済学部観光経営学科教授	○
久保田 尚 (くぼた ひさし)	埼玉大学大学院理工学研究科教授	
桑野 玲子 (くわの れいこ)	東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター教授	
佐々木 淳 (ささき じゅん)	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	○
谷口 綾子 (たにぐち あやこ)	筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授	
二村 真理子 (ふたむら まりこ)	東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授	
牧野 昌子 (まきの まさこ)	特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ代表理事	
水野 創 (みずの はじめ)	千葉県経済同友会副代表幹事	○
【委員長】 屋井 鉄雄 (やい てつお)	東京工業大学環境・社会理工学院教授	○

## □対象事業

- ・一般国道4号 矢板大田原バイパス
- ・一般国道6号 東海拡幅

## □議事概要

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 各委員から下記の意見があった。

### 【一般国道4号 矢板大田原バイパス】

- ・渋滞対策、安全対策、医療活動に寄与する路線と認識した。
- ・沿線に立地している野崎工業団地への効果は非常に大きいと認識した。
- ・計画段階評価の後に地元での都市計画変更手続きが速やかに完了していることから、円滑な手続きで進捗している事業対象と認識できる。
- ・自然環境への配慮についてはしっかりお願いしたい。
- ・住宅が連担している区間については事故危険区間が多いため、バイパス区間としている計画は妥当である。
- ・特に産業面では、道路事業は単独区間だけでなく、全線整備でないと効果が発揮されない面もあるので、早期整備できるようにしてほしい。

### 【一般国道6号 東海拡幅】

- ・渋滞対策、安全対策、物流支援に寄与する路線と認識した。
- ・今回、計画段階評価と事業採択時評価を同時に実施するための地元受入環境が整っていることを確認した。
- ・前後区間の4車線化が完了しているなか、当該区間のみ2車線であり、課題が大きく整備を進める必要がある。当該区間も4車線整備しないと効果が得られないため早期整備が必要。

## □結論

一般国道4号 矢板大田原バイパス  
一般国道6号 東海拡幅  
の新規事業化については妥当である。

# 北陸地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月8日（金）11:00～15:00

## □場所

北陸地方整備局 4階 共用会議室

## □委員名簿

地方	氏名	所属・役職	出席
北陸	あきづき ゆうき 秋月 有紀	富山大学 人間発達科学部 教授	○
	さえき たつひこ 佐伯 竜彦	新潟大学 工学部 教授	
	【委員長】 さの かずし 佐野 可寸志	長岡技術科学大学 大学院 教授	○
	すみ えいじ 鷲見 英司	新潟大学 経済学部 准教授	○
	なかやま しょういちろう 中山 晶一郎	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 教授	○
	ばばさき けいこ 馬場先 恵子	金沢学院大学 文学部 教授	○
	まるやま ゆか 丸山 結香	(有)MAXZEN PerformanceConsultants 代表取締役	○
	やました よしのり 山下 義順	北陸経済連合会 専務理事	

(敬称略、五十音順)

## □対象事業

- ・一般国道116号（新潟東西道路）新潟西道路
- ・一般国道253号（上越魚沼地域振興快速道路）十日町道路
- ・一般国道8号（高岡環状道路）六家立体
- ・一般国道8号 松任拡幅

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道116号（新潟東西道路）新潟西道路】

- ・立体化により、渋滞による追突事故だけではなく、交差点の事故減少も期待できる。
- ・一般国道8号と116号が並行しており、互いがどのように役割を担っているかを整理すると良い。

### 【一般国道253号（上越魚沼地域振興快速道路）十日町道路】

- ・一般国道253号は道が悪く、雪が降ると普通車では通りにくい。地域の方々は南魚沼病院を頼りにしているという声も聞いている。広域的な道路ネットワークだけではなく、地域の実生活者の立場からしても非常に効果の高い事業だと思う。
- ・十日町道路は、地域の方々のみではなく、南魚沼市や津南町、上越市など広域にわたって効果があるため、広域ネットワークでの費用便益分析については適切であると思う。

### 【一般国道8号（高岡環状道路）六家立体】

- ・整備によって、伏木富山港～アルミ関連工場の所要時間が短縮するということが、四屋交差点や昭和町交差点も信号制御等の対策を組み合わせると、更に効果が出るのではないかと。

### 【一般国道8号 松任拡幅】

- ・整備効果として、費用便益比だけではなく、物流面での効果を数値で分かりやすく示すとなお良い。
- ・車道のみではなく、自転車走行帯も検討されるので、更に事故削減に対する効果が期待できると思う。

## □結論

- ・一般国道116号（新潟東西道路）新潟西道路
  - ・一般国道253号（上越魚沼地域振興快速道路）十日町道路
  - ・一般国道8号（高岡環状道路）六家立体
  - ・一般国道8号 松任拡幅
- の新規事業化については妥当である。

# 中部地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月7日（木）13:00～14:30

## □場所

桜華会館 南館3階 桜花の間

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いたや 板谷 あけみ 明美	三重大学生物資源学研究所 准教授	○
うちだ 内田 としひろ 俊宏	中京大学経済学部 客員教授	○
くらうち 倉内 ふみだか 文孝	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	
くりはら 栗原 だいすけ 大介	(一社) 中部経済連合会 常務理事	○
さとう 佐藤 くみ 久美	金城学院大学国際情報学部国際情報学科 教授	○
たかぎ 高木 あきよし 朗義	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	○
【委員長】 なかむら 中村 ひでき 英樹	名古屋大学大学院環境学研究所 教授	○
みずお 水尾 えり 衣里	名城大学人間学部人間学研究所 教授	○
やまだ 山田 えり 恵里	名古屋市立大学大学院経済学研究所・経済学部 講師	○

※敬称略、五十音順

## □対象事業

- ・一般国道474号（三遠南信自動車道）水窪佐久間道路
- ・一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）紀宝熊野道路

## □議事概要

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

【一般国道474号（三遠南信自動車道）水窪佐久間道路】

- ・災害に弱い地域であり、防災の観点からも非常に重要な道路。
- ・航空宇宙産業の特区内に指定されており現時点では規模は小さいが、今後伸びていく分野。そういった産業にも物流面で効果がある。
- ・観光地やジオパークが集積する地域であり、観光面への効果も発現する。
- ・リニア駅からの広域的な繋がりの拡大が期待できる。水窪佐久間道路だけの効果では無く、ネットワークとして発現する効果が重要であり着目すべき。

【一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）紀宝熊野道路】

- ・病院が少なく通院に不便な地域であり、病院へのアクセス道路となる紀宝熊野道路の整備が不可欠。
- ・これまでの紀勢線の整備によって、南紀ミカンや尾鷲特産のプリを海外に輸出できるようになったという効果もある。
- ・定住を決める要素は都市部へのアクセス性が重要なため、こういった道路整備が定住を促す事となる。
- ・クルーズ船が来るようになっており、観光資源を活かすためにも早期に道路整備を進める必要がある。
- ・半島一周のネットワークが整備されれば訪日客増加にも期待でき、半島一周といったゆったりした観光も期待できる。  
紀宝熊野道路単体での評価では無く、ネットワークとして評価するべき。

## □結論

一般国道474号（三遠南信自動車道） 水窪佐久間道路  
一般国道42号（近畿自動車道紀勢線） 紀宝熊野道路  
の新規事業化については妥当である。

# 近畿地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月8日（金）10:00～11:10

## □場所

近畿地方整備局 新館 3階 A会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いづか あつし 飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授	
うの のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科 教授	○
うらお たかこ 浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役	○
かわもと よしゆみ 川本 義海	福井大学 学術研究院工学系部門 教授	○
こばやし きよし 小林 潔司	京都大学経営管理大学院 教授	○
たまおか かおる 玉岡 かおる	作家 大阪芸術大学大学院 教授、兵庫県教育委員	
まきむら ひさこ 槇村 久子	関西大学社会安全学部 客員教授	
むねた よしふみ 宗田 好史	京都府立大学 副学長・和食文化研究センター長・ 生命環境学部 教授	
【委員長】 やました あつし 山下 淳	関西学院大学 法学部 教授	○

## □対象事業

- ・一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）新宮道路
- ・一般国道24号 城陽木津川バイパス

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）新宮道路】

- ・南海トラフ地震時の津波等、防災面での効果が大きな道路であり、早期整備が必要。
- ・津波高が考慮されたルートであり、防災の観点からも重要。
- ・津波発生時の避難場所としても期待でき、アクセス路も含めた地域との一体的な防災対策に期待。
- ・新宮港、白浜空港、道路が一体となって広域的な観光振興の効果が期待。
- ・津波に耐えうる構造や景観に配慮すること。

### 【一般国道24号 城陽木津川バイパス】

事務局より、事業名については、都市計画道路名に合わせた事業名（城陽井手木津川バイパス）に変更して進めることを説明。

- ・河川氾濫時等、防災面での効果は大きい。渋滞による生活道路への交通進入を防止するためにも有効。早期整備が必要。
- ・地域開発、特に新名神整備に合わせた研究、物流、商業施設等の開発が進んでおり、地域振興の支援に期待。
- ・まちづくりは市民生活に密着したものであり、新しい道路だけではなく既存道路とのネットワーク構築や既存市街地とのアクセスが重要。

## □結論

一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）新宮道路  
一般国道24号 城陽木津川バイパス  
の新規事業化については妥当である。

# 中国地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月12日（火）15:00～16:00

## □場所

広島合同庁舎2号館 6階 共用7号会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いいの 飯野 公央	島根大学法文学部 准教授	○
うちやま 内山 誠一	中国経済連合会 専務理事	○
こいけ 小池 淳司	神戸大学大学院 工学研究科 教授	
すずき 鈴木 春菜	山口大学大学院 理工学研究科 准教授	
はしちと 橋本 成仁	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授	
ふくだ 福田 京子	地域づくりネットワーク 代表	
【委員長】 ふじわら 藤原 章正	広島大学大学院 国際協力研究科 教授	○
やまだ 山田 知子	比治山大学現代文化学部マスコミュニケーション学科 教授	○

（敬称略、五十音順）

## □対象事業

- ・一般国道188号 藤生長野バイパス

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道188号 藤生長野バイパス】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明

○各委員から下記の意見があった。

- ・防災機能評価において前後に不通区間が残り評価がDランクのままであることから、バイパス区間以外の早期の対策の検討が必要。
- ・バイパス整備後の現道側の歩行環境についても検討が必要。

## □結論

一般国道188号 藤生長野バイパスの新規事業化については妥当である。



# 四国地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月11日（月）10:45～11:45

## □場所

サンポート合同庁舎北館 13階 災害対策室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いしはら しゅんすけ 石原 俊輔	四国経済連合会 専務理事	○
くらうち しんや 倉内 慎也	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 准教授	○
こんどう あきこ 近藤 明子	四国大学経営情報学部メディア情報学科 准教授	
の の むら あつこ 野々村 敦子	香川大学創造工学部創造工学科 准教授	○
はたけなか ともこ 畠中 智子	高知のまちづくりを考える会 代表	○
は とり つよし 羽鳥 剛史	愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 准教授	
【委員長】 やまなか ひでお 山中 英生	徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授	○
わたなべ つねみ 渡邊 法美	高知工科大学経済・マネジメント学群 学群長 教授	

（敬称略、五十音順）

## □対象事業

- 一般国道56号（四国横断自動車道）大方四万十道路
- 一般国道55号（阿南安芸自動車道）海部野根道路

## □議事概要

### 【一般国道56号（四国横断自動車道）大方四万十道路】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- 地元が熱望する道路であり、工事についても工夫しながら早期整備すべきである。
- 現道には太平洋が見える魅力的な区間もあり、今後、現道の活かし方を地域と考えていくことが重要である。
- 津波対策はソフト面のみでは限界があり、ハード面の整備（当事業）を是非進めるべきである。
- 地域の産業を維持していくには、当区間を含め道路をどう活用していくのか、地域と今後も連携をお願いする。

### 【一般国道55号（阿南安芸自動車道）海部野根道路】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- ネットワークB/Cは1を超えており、四国8の字ネットワークの一部を構成する当区間を事業化することは防災面でも意義がある。
- サーフィン以外にも多くある魅力を発信していくことで、来訪者が多くなり交通量も増えるのではないかと。そういった地域づくりの動きも必要である。
- 現時点では交通量は少ないが、逆に伸びしろがある地域であり、道路整備によるインパクトは大きい。国、県、市町村が連携し、事業に併せて魅力ある地域づくりを進めることが重要である。

## □結論

一般国道56号（四国横断自動車道）大方四万十道路  
一般国道55号（阿南安芸自動車道）海部野根道路  
の新規事業化については妥当である。

# 九州地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月12日（火）13:30～14:50

## □場所

福岡第二合同庁舎 2階 共用第5・6会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いけうち ひろこ 池内 比呂子	(株) テノ・コーポレーション 代表取締役社長	
おおえだ よしなお 大枝 良直	九州大学大学院 工学研究院 准教授	○
かさい ひろし 河西 宏	長崎都市経営戦略推進会議 推進役	○
くわの いずみ 桑野 和泉	(一社) 由布院温泉観光協会 会長	
さきかわ みちこ 笹川 理子	弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士	
しまもと ひろし 嶋本 寛	宮崎大学 工学教育研究部 社会環境システム工学科 准教授	
【委員長】 たつみ ひろし 辰巳 浩	福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授	○
とだ じゅんいちろう 戸田 順一郎	佐賀大学 経済学部 准教授	○
まるやま たくや 円山 琢也	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授	○
よしだ 吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所 代表	○

## □対象事業

- ・一般国道220号（東九州自動車道）油津・夏井道路
- ・一般国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路
- ・一般国道201号 八木山バイパス

## □議事概要

【一般国道220号（東九州自動車道）油津・夏井道路】

○ 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○ 各委員から下記の意見があった。

- ・当該区間のB/Cは1.1となっているが、広域ネットワーク整備の観点より、一体評価B/C 2.4が重要である。
- ・当該道路の整備による周辺道路や市街地への影響が懸念されるため、地域連携のあり方について検討することが重要である。

【一般国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路】

○ 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○ 各委員から下記の意見があった。

- ・当該区間は標高が高く、冬季の路面凍結による事故等の発生が懸念されることから、道路計画の段階から安全な走行が確保される構造にする等の配慮が必要である。

【一般国道201号 八木山バイパス】

○ 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○ 各委員から下記の意見があった。

- ・当該区間はボトルネックで課題が多いことから、早期整備をお願いしたい。
- ・現道及びバイパスも含め、事故対策等については、今後もしっかりと対応していただきたい。
- ・今回のケース（再有料化）を教訓に、償還期間満了に伴う無料化の是非については、引き続き検討いただき、今後の更なる道路行政の推進に努めてほしい。

## □結論

一般国道220号（東九州自動車道）油津・夏井道路  
一般国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路  
一般国道201号 八木山バイパス  
の新規事業化については妥当である。

# 沖縄地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

平成31年3月11日（月）9:30～10:30

## □場所

沖縄総合事務局 2階 災害対策室B・C

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
あらかき ゆうじ 新垣 裕治	名桜大学国際学群教授	○
ありずみ やすのり 有住 康則	琉球大学工学部教授	○
いとかず くみこ 糸数 久美子	(株)ファイナンシャル・リンク代表取締役	
こうち ゆうこ 幸地 優子	オフィス遊代表	
しもざと てつひろ 下里 哲弘	琉球大学工学部准教授	○
なかざ はじめ 名嘉座 元一	沖縄国際大学経済学部教授	
まえどまり ひろもり 前泊 博盛	沖縄国際大学経済学部教授	○

## □対象事業（議題）

- ・一般国道58号（沖縄西海岸道路）浦添北道路Ⅱ期線

## □議事概要

【一般国道58号（沖縄西海岸道路）浦添北道路Ⅱ期線】

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 各委員から浦添北道路Ⅱ期線事業に関する意見は特になかった。
- その他意見として、現状において、臨港道路の曙交差点が非常に渋滞していることから曙交差点の渋滞対策を検討して欲しいとの指摘があった。

## □結論

一般国道58号（沖縄西海岸道路）浦添北道路Ⅱ期線の新規事業化については妥当である。